



2026年2月12日

各位

会社名 東海汽船株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山崎潤一
 (コード番号 9173 東証スタンダード)
 問合せ先 執行役員 経理部長 小出英明
 (TEL 03-3436-1135)

2025年12月期通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年2月14日に公表いたしました2025年12月期(2025年1月1日～2025年12月31日)の通期業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値の差異について

通期連結業績予想と実績値との差異(2025年1月1日～2025年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 14,600	百万円 320	百万円 260	百万円 220	円 銭 100.24
実績値(B)	14,288	523	445	368	167.70
増減額(B-A)	△311	203	185	148	
増減率(%)	△2.1	63.6	71.3	67.3	
(参考)前期実績 (2024年12月期)	14,604	582	553	293	133.80

通期個別業績予想と実績値との差異(2025年1月1日～2025年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,750	百万円 200	百万円 180	百万円 170	円 銭 77.46
実績値(B)	10,317	284	304	347	158.50
増減額(B-A)	△432	84	124	177	
増減率(%)	△4.0	42.1	68.9	104.6	
(参考)前期実績 (2024年12月期)	10,519	105	113	93	42.71

2. 差異の理由

当社の繁忙期である夏季最盛期において、ジェットフォイルの減船および船員の労働時間に係る法令遵守の観点から減便運航となったことに加え、主力航路である東京～大島間を中心に荒天による欠航が相次いだこと等により、旅客数が伸び悩み、売上高は減少しました。一方、費用面では船舶燃料費をはじめとする船舶関連費用が減少したことから、各利益は前回予想を上回りました。

以上